

三草山（564m）と長谷の棚田

年 月 日	2022 年 9 月 12 日
天 気	晴れ
集合場所・時間	阪急芦屋川北側広場 8 : 30
参加人数	14 名
歩行時間・距離	3 時間 8.5Km
費 用	1, 980 円

コースタイム

芦屋川駅 8 : 39→西宮北口 8 : 45/8 : 51→宝 塚 9 : 05→川西能勢口 9 : 23/9 : 24
→山下 9 : 41（阪急バス）山下 10 : 05→森上 BS10 : 23～岐尼神社（準備体操）
10 : 33/10 : 40～慈眼寺 11 : 05/11 : 10～ゼフィルスの森 11 : 45～三草山（昼食）
12 : 20/12 : 45～長谷の棚田 13 : 20/13/25～森上 BS14 : 25（解散）
（復路）同じ経路を戻る

感 想

今日は日中の気温 34 度と猛暑。参加者は 14 名だったが 8 割の会員は暑さを避ける日傘を準備されていた。岐尼神社で準備体操を行い出発。

リーダーは H さん Y さんの 2 名体制で三草山に向かう。1 時間ほど登っていくとゼフィルスの森にでる。

ナラガシワ、クヌギ、アベマキなど貴重な樹木が繁茂している。

ゼフィルスとは「森の宝石」と呼ばれるチョウの総称だ。日本に生息するミドリシジミ類のチョウ 25 種の内 10 種が生息している地区で多数のボランティアの方が保全活動を行っているそうだ。

ここから頂上まで 1 本道。尾根道を歩き三草山への最後の階段を登りきると三草山頂上に出る。標高 564m。ナラガシワなどの広葉樹を主体とした雑木林に多種多様の生物が暮らしている。三草山は大阪自然環境保全条例にもとづき動植物が保護されている。山頂で食事。食事後に恒例の記念撮影を行う。

頂上からは、前方に大船山、有馬富士がきれいに見える。

山頂から整備された山道を降りていく。途中「長谷の棚田」を眺めることができた。地元住民の皆さんによる伝統的な石積みが整備・維持されている。農業土木の文化遺産であり「日本の棚田百選」にも選ばれている。

暑い中での山登りだったが久しぶりに「日本の美しい景観」を一日眺めることができ満足できた。